

令和4年度 ⑥全日本ジュニア大会東京都予選（個人）
実施要項

1. 主 催 東京都バドミントン協会
2. 主 管 東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部
3. 期 日 令和4年8月13日(土)ダブルス・14日(日)シングルス
※感染症予防対策の状況、会場確保の状況により日程延期・中止、内容が変更になる場合があります。ホームページの確認をお願いいたします。
4. 会 場 会場は、高体連バドミントン専門部 HP で確認すること。
5. 種 目 単（シングルス）・複（ダブルス）
6. 参加資格 令和4年度 大会実施要項共通競技規定参照。
7. 参加制限 (1)東京都高校総体の単・複ベスト16以上の1・2年生。
(2)東京都高校総体兼全国高校総体東京都予選における東西ブロック決勝大会（団体）の各1、2位校は、1複1単を追加出来る。（1・2年生）
(3)(1)同等以上の力量と認めた者。
(4)全日本ジュニア大会に出場が決まった者は参加できない。
(5)東京都中学校体育連盟の推薦者。（3年生：2複2単までとする。）

※今大会でベスト8（単・複）選手は、⑤⑦東京都高等学校バドミントン新人戦I部大会兼関東選抜大会都予選大会(単・複)決勝トーナメントからの出場となる。
尚、複についてはペアーの変更は認めない。
8. 参加料 シングルス1500円・ダブルス3000円（1人：1500円）
9. 申込期間 令和4年6月20日（月）～7月1日（金）
※注意 申込締切日は、コンビニ決済（支払い）完了です。
決済有効期間の最終日ではありませんのでご注意ください。
10. 組 合 せ 東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部の責任において行う。
11. 使用シャトル ヨネックス（ニューオフィシャル）

13. その他

《会場への入場制限について》

会場に入場できるのは参加選手（シングルスの場合は補助生徒1名は可）と引率者1名のみといたします。応援生徒、保護者の方の入場は御遠慮いただきます。御協力をお願いいたします。

《感染症拡大予防について大会参加校に遵守していただくこと》

大会参加校は、参加選手への指導を徹底してください。

- ① 大会参加に当たっては、当面の間、生徒・保護者から同意書を得る
- ② 当日の参加者の氏名・連絡先・体調を記録し、大会後の感染発生時に備えて一ヶ月程度保管する
- ③ 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加校の責任において当該生徒の参加を見合わせる
 - ア 体調がよくない場合
(例:平熱を超える発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 濃厚接触者である場合
 - エ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ④ マスクは参加者が持参し、使用後は全てのゴミとともにビニール袋に入れて持ち帰る
(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する)
- ⑤ 消毒用アルコールは参加校が用意し、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒や使用用具の消毒を実施すること 手拭き用のタオル等は各自持参させる
- ⑥ 他の参加者や役員等との距離（できるだけ2m以上）を確保する
- ⑦ 大会中に大きな声で会話、応援等をしない
- ⑧ 競技前後のミーティング等においても、三つの密を避ける
- ⑨ 感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従う
- ⑩ 参加者が大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する
- ⑪ 当面の間、無観客で開催するため当日の入場に制限があることを保護者等に周知・徹底する
- ⑫ 会場への移動等は参加校が責任をもって集団感染のリスク（3密の条件）を避ける